

# 平成29年度 実験・実習費に関する調査の結果について

## 1 アンケート協力校について

アンケート協力校は356校（昨年度：357校、一昨年：307校）であった。

支部名	学校数	農業単独校	併設校	総合学科校	その他
北海道	22	14	4	4	0
東北	53	20	15	15	3
関東	74	18	34	16	6
北信越	30	11	8	9	2
近東	61	20	31	8	2
中国	25	6	16	3	0
四国	31	10	14	6	1
九州	61	18	32	7	4
合計	356	116	154	68	18

## 2 校種

	農業単独校	併設校	総合学科	その他
本年度	33%	43%	19%	5%
昨年度	35%	45%	18%	2%

・昨年度とほぼ同じ割合であった。

## 3 学校規模（在籍数）

	500人以上	400～499人	300～399人	200～299人	100～199人	100人未満
本年度	12%	8%	12%	12%	19%	37%
昨年度	13%	7%	11%	13%	21%	35%

・昨年とほぼ同じ割合であった。

## 4 収入を伴う実験・実習費について

(1) 平成28年度売上金額

	1000万以上	500～1000万未満	100万～500万未満	100万未満
本年度	33%	25%	35%	7%
昨年度	33%	25%	29%	13%

・100万円～500万円未満の学校が少し増加した。

(2) 会計規模の大きな（1000万円以上）学校の割合

	農業単独校	併設校	総合学科校
本年度	59%	38%	3%
昨年度	60%	39%	1%

・学校の割合は、昨年度とほぼ同じ。

(3) 最も収入の多い分野

	野菜	草花	果樹	畜産	食品	お茶	水稲	その他
本年度	47校	63校	20校	131校	43校	1校	22校	12校
昨年度	49校	72校	25校	124校	43校	1校	24校	10校

・昨年度同様、最も収入が多いのは畜産であり、以下草花、野菜、食品の順であった。

(4) 平成28年度支出金額

	1000万以上	500万～1000万未満	100万～500万未満	100万未満
本年度	33%	21%	27%	19%
昨年度	34%	24%	30%	12%

・100万未満が少し増加した。

(5) 支出金額は売上金額の何%ぐらいを目安にしているか。

	90%以上	90～80%	80%以下
本年度	62%	22%	16%
昨年度	67%	18%	15%

・前年度同様、支出の目安は「売上げの90%以上」と回答する学校が最も多かった。

(6) 共通経費について（使用する対象項目を複数回答可）

	水道	ガス	電気	暖房	修繕	農薬	共済
本年度	105校	72校	111校	108校	198校	73校	51校
昨年度	94校	58校	100校	98校	178校	58校	43校

・前年度同様、修繕費が最も多かった。

(7) 共通経費に関しての意見

- ・施設設備及び機械の老朽化により修繕費が多くかかる。
- ・車両の維持費が大きな負担となっている。
- ・燃料費が多くかかり負担となっている。

(8) 売上金を多く上げて、県に納入したら次年度の予算・備品購入等で影響しますか。

	影響する	影響しない	その他
本年度	25%	69%	6%
昨年度	25%	71%	4%

・昨年度同様、「影響しない」が約7割を占めた。

(9) 売上金が予定金額を下回った場合、次年度予算・備品購入等に影響しますか。

	影響する	影響しない	その他
本年度	26%	64%	6%
昨年度	24%	71%	4%

・昨年度同様、「影響しない」が約7割を占めた。

## 5 収入を伴わない実験・実習費について

### (1) 農業単独校

#### ア 会計規模

	200万以上	100万～200万未満	50万～100万未満	50万未満
本年度	30%	34%	19%	17%
昨年度	31%	26%	17%	26%

・昨年度と比べ、100万円～200万円未満の割合が少し増加した。

#### イ 農業単独校における学科の違いによる比較（一人当たりの実験・実習費）

	生産を伴う科の方が多い	生産を伴わない科の方が多い	学科に関係なく同一
本年度	29%	26%	45%
昨年度	27%	21%	52%

・昨年度と同様、学科に関係なく同一が半数を占めた。

#### ウ 農業単独校における分配基準

	生徒数	学科数	基準なし
本年度	37%	18%	45%
昨年度	29%	15%	56%

・昨年度と同様、「基準なし」が半数を占めた。

### (2) 併設校及び総合学科校

#### ア 会計規模

	200万以上	100万～200万未満	50万～100万未満	50万未満
本年度	17%	11%	21%	51%
昨年度	16%	12%	20%	52%

・昨年度とほぼ同じ割合であった。

#### イ 併設校及び総合学科校における学科の違いによる比較（一人当たりの実験・実習費）

	農業に関する学科の方が多い	農業科以外の科の方が多い	学科に関係なく同一
本年度	52%	24%	24%
昨年度	45%	27%	28%

・昨年度と比べ、「農業に関する学科の方が多い」の割合が少し増加した。

#### ウ 併設校及び総合学科校における分配基準

	生徒数	学科数	基準なし
本年度	30%	13%	57%
昨年度	26%	14%	60%

・昨年度とほぼ同じ割合であった。

## 6 まとめ

(1) 各アンケート項目において、昨年度と大きな変化がみられなかった。

(2) 共通経費に関する意見において、施設設備や機械の老朽化が進み、修繕費が占める割合が増えて困っている、車両の維持費や燃料費の負担を重く感じるという意見が多かった。

都道府県別標準実験実習費（生徒一人当たり）

都道府県	配付される標準実験 実習費の金額(円)	クラス数 (3学年合計)	一クラスの 定員数	一人当たりの 実験実習費金額 (円)
北海道		12	40	
青森	2,431,000	12	35	5,788
岩手	3,180,000	15	42	5,047
宮城				
秋田		15	35	
山形	750,000	6	40	3,125
福島	3,739,000	18	40	5,139
東京	8,663,600	12	35	20,627
埼玉	11,178,000	21	40	13,307
千葉	400,000	3	40	3,333
茨城	39,870,000	25	40	39,870
栃木	1,841,000	15	40	3,068
群馬	889,000	9	40	2,469
静岡	不明	18	40	
富山		3	40程度	
石川	690,000	12	40	1,437
福井	2,040,000	6	35(H29 36)	9,714
愛知	1,693,000	21	40	2,015
岐阜	2,480,000	21	40	2,952
滋賀	1,398,000	9	40	3,883
京都	標準はありません。 積算基礎による計上	3	30	
大阪	23,100,000	15	40	38,500
兵庫		9	40	
奈良	5,421,000	12	37	12,209
和歌山	491,000	7	40	1,753
鳥取	3,100,000	9	38	9,064
島根				
岡山	4,115,000	15	40	6,858
広島		21	40	
山口	2,627,835	12	35	6,256
香川	228,000	9	30	844
愛媛	220,000	3	30	2,444
高知		12	40	
佐賀	1,447,000	9	40	4,019
熊本	0	4	40	
宮崎	1,712,000	4	40	10,700
鹿児島				
沖縄		12	40	